

(豊臣)

羽柴 秀長

補佐役の真実



秀長は、秀吉の「補佐役」といわれているが、その実態については十分に知られていない。

秀長が秀吉の「天下一統」のためどのような役割を担っていたのか、そして政権においてどのような役割を果たしていたのか、最新の研究成果をもとに解説します。

講師 黒田 基樹 氏



駿河台大学法学部教授、歴史学者、

2016年NHK大河ドラマ「真田丸」時代考証担当、

2026年NHK大河ドラマ「豊臣兄弟」時代考証担当、

「羽柴家崩壊 茶々と片桐且元の懊悩」著 他

◆日時◆ 令和7年 **10月6日**(月) 午後1時30分～3時

◆場所◆ 大谷公民館 講座室

参加費無料

◆定員◆ 40人(市内在住・在勤) ※応募多数の場合は抽選

◆申込み◆ 9月21日(日)までにメールまたは応募フォームまたは往復はがきで
大谷公民館へ

①講座名(羽柴秀長) ②〒・住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤年齢を
明記の上、お申し込みください。



メール申込みは
こちら



応募フォームは
こちら

広報あげお 9月号掲載

◆問合せ◆ 上尾市立大谷公民館

〒362-0044 上尾市大字大谷本郷 949 番地 1

◆電話 781-0892◆E-mail s723500@city.ageo.lg.jp